

広域産業振興局農林水産部の取組状況について

1. 関西広域農林水産業ビジョンの策定

(1) 趣旨

関西広域連合では、各構成府県市におけるこれまでの農林水産業に関する振興施策を十分に尊重し、かつこれらの施策と連携しつつ、府県市域を超えた行政組織であるという新たな視点と立場から、農林水産業を成長産業として位置付け、関西の産業分野の一翼を担う競争力ある産業として育成・振興することを目的として関西広域農林水産業ビジョンを策定する。

(2) 現状・課題

関西広域連合では、府県市域を超えた行政組織であるという新たな視点と立場から、農林水産業を産業分野の一翼を担う競争力ある産業として位置付け、育成・振興していく必要がある。そのため、構成府県市と協議・調整しながら、関西の農林水産業の将来像やその実現に向けた戦略などを示したビジョンを策定し、広域連合の特性を活かした農林水産業振興に努める必要がある。

(3) 事業内容

ア ビジョンに盛り込む内容

関西広域農林水産業ビジョン骨子

- 1 農林水産業の現状認識：現状と課題
 - (1) 所得の減少、不安定化
 - (2) 就業者の減少、高齢化
 - (3) 生産基盤の悪化（耕作放棄地の増加、森林の荒廃、水産資源の減少など）
- 2 関西の農林水産業が目指す将来像
 - (1) 歴史と伝統のある関西の食文化を支える農林水産業
 - (2) 新たな時代に対応した競争力ある農林水産業
 - (3) 都市と共生・交流する活力溢れる農山漁村
- 3 目標達成のための4つの戦略
 - (1) 地産地消運動の推進による農林水産業の強化
 - (2) 農林水産物のブランド力の向上や6次産業化の推進などによる競争力の強化
 - (3) 都市との交流による農山漁村の活性化
 - (4) 農林水産業を担う人材の確保・育成
- 4 ビジョンの実現に向けて
 - (1) 関西広域連合が果たす役割
 - (2) 事業推進計画

イ ビジョンの作成方法

ビジョン検討委員会(学識経験者等で構成)を設置し、様々な分野の検討委員から意見を聴取するとともに、パブリックコメントを実施し、H25年度中(8月を目途)の策定を図る。

ウ 事業実施

事業の実施にあたっては、農林水産業は地域性が強く、これまで各構成府県市が独自に振興に努めてきたことから、その取組との棲み分けを行うとともに、関西の農林水産業の目指す将来像の達成に向け、4つの戦略に基づき、広域連合においてのみ実施可能な事業やシナジー(相乗)効果の極大化が見込める事業など広域的な農林水産行政について、その役割を担う。

2 地産地消の推進

(1) 趣旨

現在、各府県市における地産地消運動は、市町村や府県域を活動範囲として様々な取組を実施している。

一方、関西広域連合の構成府県市では、伝統野菜をはじめ、梨、みかん、柿などの果物、ブランド牛肉など全国に誇れる農林水産物が数多くあり、エリア内の約 2,000 万人の消費者にも府県域を越えて供給されている。

こうした状況を踏まえ、農林水産部における地産地消の取組は、「まず地場産・府県産、なければエリア内産」を基本に、エリア内の特産農林水産物をより身近なものとして親しみを持って利用してもらうことにより、エリア内でのより一層の消費拡大を図る運動とし、“おいしい!KANSAI 召しあがれ”のもと、プロモーション事業やキャンペーン事業を実施する。

農林水産部での取組の初年度となる平成25年度においては、大都市周辺には多くの企業が立地していることや、学校への啓発は給食のみならず家庭での消費拡大にもつながることから、まず企業や学校に対して上記運動を重点的に実施する。

注) “おいしい!KANSAI 召しあがれ”とは、関西広域連合のエリア内特産農林水産物の消費拡大を図るためのキャンペーン名称

(2) 事業内容

ア “おいしい!KANSAI 召しあがれ” プロモーション事業

(ア) 「おいしい!KANSAI 応援企業」登録制度の創設

農林水産部が行う運動の趣旨に賛同する企業等を、“おいしい!KANSAI 応援企業”として登録する制度を創設し、社員食堂や職員食堂でのエリア内農林水産物を使った料理の提供を通じた消費拡大を図る。

(イ) 学校への特産農林水産物利用促進のための啓発

学校給食でのエリア内特産農林水産物等の利用促進を図るため、利用可能な特産農林水産物リストやこれらを使った産地ならではの料理レシピを作成し、農林水産部が構成府県市の学校給食会や学校栄養士等が参集する場に出向き、啓発を実施

する。

また、エリア内の生産者団体が独自に実施している他府県学校への出前授業の取組を活用し、エリア内特産農林水産物を広く啓発するため、農林水産部が双方のニーズを把握し、提供元と受入先のマッチングを実施する。

イ “おいしい！KANSAI召しあがれ”キャンペーン事業

(ア) 2013食博覧会・大阪でのPR

「'13食博覧会・大阪」のふるさと街道において、構成府県市の出展ブースを関西広域連合広場として集め、来場者に農林水産部が取り組む地産地消運動やエリア内特産農林水産物を広くPRする。

○関西広域連合広場の概要

- ・出展ブースに一体感を醸し出すための共通装飾
- ・キャンペーン名称を印刷したノボリの掲示
- ・関西広域連合が取り組む地産地消運動やエリア内特産農林水産物を紹介するチラシを来場者に配布

'13食博覧会・大阪

- ・開催期間：平成25年4月26日（金）～ 5月6日（月）
- ・開催場所：インテックス大阪 6号館A

3 農商工連携マッチングフェア(仮称)の実施

農林水産業を関西の産業分野の一翼を担う競争力のある成長産業として発展させるため、新たなニーズの創出や商品の開発を図る必要がある。このため、広域産業振興局と連携して、府県域を超えた農林水産業者と企業のマッチングを促進する。